

■災害履歴図について

「災害履歴図」は、地方公共団体や関係行政機関、研究機関、大学等が調査した水害、地震災害、土砂災害等の現地調査図等の資料より、調査地域内で過去に発生した災害による被害区域や被害箇所に関する情報を示した地図です。ここで提供する情報は、概ね5万分の1程度の縮尺レベルで作成されており、位置誤差を含むほか、地図上で表示をまとめたり省略したりしている場合があります。

また、引用する被害調査図等の資料が不十分なため、地図に掲載されていない災害もあります。被害の場所等を特定できない災害等については、別途災害年表や調査説明書に記載している場合がありますので、合わせて参照してください。

なお、災害発生後の堤防整備や下水道整備、地盤の改良等の防災対策が行われている場合などには、災害発生当時に比べて、現在は土地の安全性が向上している可能性がありますのでご留意願います。

「松山地区」の災害履歴図の作成にあたっては、以下の資料を参照しました。

[水害・土砂災害その1]

1. 洪水による浸水域

- ・昭和18(1943)年台風第12号による浸水域

資料①, 資料②より浸水域を編集し区域表示。

- ・昭和54(1979)年6~7月梅雨前線豪雨による浸水域

資料③より浸水区域を表示。

- ・平成9(1997)年台風第19号、平成13(2001)年6月の大雨、平成17(2005)年7月大雨による浸水域

資料④により、3時期の浸水区域の包括範囲を図示。

2. 降雨等による土砂災害発生場所

- ・平成3(1991)年6月大雨による土石流発生箇所

資料⑤を参照し、土石流発生区間のうち溪流源頭部の地すべり発生地点を点表示。

- ・平成13(2001)年6月大雨による土石流発生箇所

資料⑥により、土石流発生地点を点表示。

- ・平成22(2010)年7月大雨による地すべり発生箇所(資料⑥)

資料⑥により、地すべり発生地点を点表示。

[水害・土砂災害その2]

1. 平成13(2001)年豪雨による浸水被害建物棟数

資料⑦により、大字町丁目別の建物浸水棟数を、20棟刻み6階級で分級表示。

[高潮災害]

1. 高潮による浸水域

- ・ 昭和 25 (1950) 年ジェーン台風による浸水域
資料⑧により、浸水域を編集し、区域表示。
- ・ 平成 3 (1991) 年台風第 19 号による浸水域(資料②, 資料③)
資料④、⑨により、浸水域を編集し、区域表示。

【資料】

- ① 中国四国地方建設局(1956)「河川総覧」. 各論・重信川水系. 建設省中国四国地方建設局発行.
- ② 四国地方建設局松山工事事務所(1985)「松山工事四十年史」. 879p. 同事務所発行.
- ③ 愛媛県ホームページ. 「平成 25 年度公共事業評価委員会資料 広域事業”広域河川改修事業(二宮前川)愛媛県審議対象事業説明資料” . (愛媛県土木部)
<http://www.pref.ehime.jp/h40180/5739/kikaku/25hyouka/> (参照 2014-10-7).
- ④ 松前町ホームページ. 「総合防災マップ 高潮・浸水実績図」(松前町総務部).
<http://www.town.masaki.ehime.jp/uploaded/attachment/490.pdf>及び [491.pdf](http://www.town.masaki.ehime.jp/uploaded/attachment/491.pdf)
(参照 2014-10-7).
- ⑤ 井良沢道也・浅井涌太郎・光田良三郎(2010)「平成 3 年 7 月 5 日愛媛県松山市で発生した土石流災害について」. 砂防学会誌. vol.44(2), p.65-68.
- ⑥ 松山市(2011)「まつやま防災マップ」. 松山市総合政策部, 2011. p.23(土砂災害から身を守るには).
- ⑦ 松山市(2001)浸水被害建物集計<資料>. 松山市総合政策部.
- ⑧ 四国地方経済復興開発委員会, 地盤変動調査専門委員会(1951)「四国地方地盤変動調査報告書 第 9 集」. 建設省中国四国地方建設局, 157p.
- ⑨ 松山市(1991)台風 19 号による被災地区<資料>. 松山市総合政策部.

注 :

市町村界及び市町村名は、平成 26 年現在。

明治 36 年頃の海岸線は、当時の 5 万分の 1 地形図による。